



さざんくるす

KINAN HOSPITAL
OFFICIAL INFORMATION PAPER

March 1st.2021

vol.73



血液内科 森本 将矢

(※) 和歌山医大と遠隔 LTFU 外来を行ってる様子

紀南病院血液内科の森本将矢と申します。
今回は機会を頂きましたので少し自己紹介と当院血液内科についてお話させていただきます。

私は2012年卒の現在卒後9年目の血液内科医です。初期研修医2年目の時に3ヶ月紀南病院で研修させて頂いたことが私と紀南病院の出会いです。研修修了後は2014年から2018年までの5年間、東京の聖路加国際病院という病院で内科シニアレジデント→血液内科フェロー/感染症科フェロー兼任でトレーニングしました。2019年4月より和医大血液内科に戻り、2019年10月より当院でお世話になっています。また聖路加公衆衛生大学院(MPH)の学生でもありオンラインで授業を受けたり臨床研究のミーティングやプレゼンをしたりしています。昨年はThe New England Journal of Medicineという雑誌に自分の経験した症例をClinical Imageでアクセプト頂いたのは嬉しい報告でした。私の専門はがん患者の感染症診療で、将来和歌山にがん感染症のフェローシッププログラムを作りたいというのが若い頃からの私の夢です。実現はまだまだ遠いですが、皆さんの協力を頂きながら色々進めていきたいと考えております。

さて当院血液内科に関してですが、皆様ご存知の田村志宣先生から堀善和先生、私と引き継がせて頂きました。田村先生は現在和歌山県立医科大学血液内科准教授として我々をご指導頂いており、堀先生は国立がん研究センター中央病院で活躍中です。非常勤医として毎週火曜日に田村先生、水曜日に岡本幸春先生、金曜日に蒸野寿紀先生に外来診療を支えて頂いております。2020年6月までは小浴秀樹先生、2020年7月からは吉田菊晃先生という優秀で元気な若手の先生と一緒に仕事をさせて頂いていますが、各部署の皆様の素敵なサポートのおかげで毎日の診療を行うことができます。誠にありがとうございます。また多施設連携診療の一環として和歌山県地域医療支援センターの遠隔医療支援システムを利用して同種造血幹細胞移植後患者の遠隔LTFU(長期フォローアップ)外来(※)を行っています。この導入で田辺や串本・新宮に在住の同種移植後患者さんがテレビ会議を通して和歌山医大の血液内科の先生や移植コーディネーターさん、看護師さんと話をする有意義な機会を作ることができます。当院血液内科は白血病・リンパ腫・骨髄腫など造血器腫瘍を主に扱いますが、ちょっとした血球異常や凝固異常など血液に関係する内容であれば何でも構いませんので何かお困りのことがあればご遠慮なく当科までお問い合わせください。

最後はちょっとした雑談を。現在世界は新型コロナウイルス感染症で大きく様変わりし、我々の価値観まで変わってしまいました。今まで当たり前だったことが淘汰されどんどん新しい情報が入ってきます。本当に毎日勉強することは大事だと思いますし、こういう時代だからこそ自分の夢や目標を持っておかないと足下がグラグラにぐらついてしまいます。私の好きな言葉に「背伸びして視野をひろげているうち、背が伸びてしまうこともあり得る。それが人生の面白さである。」というのがあります。小説家の城山三郎さんの言葉です。仕事でもプライベートでも夢をもって毎日新しいことを学んで背伸びしていきたいと切実に思います。最後に皆様何よりご自身とご家族の健康を第一にしてお過ごしください。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

研修医日記

こんにちは。研修医1年目の小池侑紀仁です。

早いもので紀南病院へやって来てからもう1年が経とうとしていますが、なかなか皆さんの前でご挨拶する機会もなく、この場をお借りして自己紹介させていただこうと思います。

僕は生まれも育ちも大阪で、和歌山県には縁もゆかりもありませんでしたが、大学時代の先輩の「こんなにいい病院はないぞ、いいから来い!」という一言でのこのことやってきました。今から思うと深く考えていなかったのですが、素晴らしい指導医、優しいコメディカルの方々、優秀な先輩研修医、個性的な同期に囲まれ楽しい研修生活を送れているので結果的に大正解でした。

大学ではラグビーに明け暮れていました。軽やかに走る方、、、ではなく地味にぶつかったりスクラムを組んだりする方のポジションで、暑苦しいですがそれなりに楽しい毎日でした。しかしその結果、筋トレ、カロリー摂取、部活動を5年繰り返した挙句BMI30overの立派な身体を手に入れてしまいました。入職してからも細々と筋トレを続けていたのですが、ある時ふと(もしかして医療に筋力は必要ないのでは?)と思い至り、現在は減量期間に入っています。研修のストレスでやつれて細くなっていると噂されることもありましたが、指導医の方々は皆さん優しく、のんびり研修医ライフを過ごしています。

これといった趣味はありませんが、ラグビー観戦が好きです。見るだけでもトライの瞬間は盛り上がりやすく、何より走って疲れないのがいいですね。飲みに行くことも好きでしたが最近は家飲みに力を注いでいます。ビールが好きですが、詳しい先生に教えて頂きつつウイスキーなどにも手を出すようになってしまいました。

以前と同じように生活できるようになるまでには時間がかかると思いますが、何か新しい楽しみを見つけて日々過ごすことができればいいですね。

まとまりのない文章になってしまいました。読んで頂きありがとうございます。残り1年の研修も精一杯頑張りますので、宜しくお願いいたします。



研修医
小池 侑紀仁



研修医 弘中 裕士

時が経つのは早いもので私が和歌山の地に足を踏み入れすでに1年が経とうとしています。

今回この研修医日記を任されるにあたって何を書こうか思案していましたが、せっかくなので、この場をお借りして自己紹介をさせて頂きたいと思います。

生まれは山口県下関市、約2年間オーストラリアで過ごした時期はありましたが、それ以外は下関西高校を卒業するまで下関で暮らしていました。

今思えばオーストラリアでの生活は稀有なものだったと感じます。なんの準備もなく小学2年生の時に母親にオーストラリアに連れていかれ、現地の小学校に放り込まれました。オーストラリア人半数、ベトナム人半数、アボリジニ数名、日本人弘中家(姉と妹)のみでベトナム人が多めの学校でした。英語がわかるはずもなく新しい環境に不安でいっぱいでしたが、母親には「担任の先生は日本語わかるから大丈夫」と教えられ、登校しました。当然、オーストラリア人の先生は日本語なんてわかるはずもなく、日本語で先生に話しかけて困惑される始末。とはいえ、不思議と3、4か月程度で英語の生活に馴染み、ベトナム人の友達も2人いて、進級もしました(小学校でも留年があります)。その他、アパートを追い出されたりすることはありましたが、楽しく生活していました。

高校卒業後は、1年の浪人生活を経て九州大学に進学しました。大学生時代はプロレスラー三沢光晴に憧れ、プロレスに近いスポーツ、ラグビー部に所属し、日々トレーニングに明け暮れていました。4年生の時に膝の靭帯を断裂し、試合に出ることはほとんどなくなりましたが、6年生最後の大会で決勝戦には出場させてもらい、泣きながらスクラムを組んでいました。今となっては良い思い出です。つづく

つづき

旅行が趣味でケニア、アラスカ、ベトナム、カンボジアなど海外にもよく遊びに行っていました。今は新型コロナウイルスのこともあって海外に行けないのが残念です。代わりに同期の阪井耕一とツーリング、登山、温泉巡りなどして過ごしています。和歌山に住み始めて1年になりますが、観光地が多く飽きることがないです。特に、小さいころから瀬戸内海を見て育ったので和歌山での太平洋の眺めは新鮮で、潮岬には何度も足を運んでしまいます。2年間で研修が終わってしまうのが残念でなりません。

さて、縁があって紀南病院で研修することになり、この1年では救急科、循環器内科、小児科、内科で働かせてもらいました。多方面にご迷惑をおかけすることがあり申し訳ない気持ちでいっぱいですが、各科で多くの先生方、コメディカルのスタッフさんたちに指導して頂き、研修生活は非常に充実しており夢のようなひとときでした。

残り1年、研修医として精進して参りますので、これからもご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



《和歌山県精神保健福祉協会特別功労表彰》

紀南こころの医療センター糸川秀彰病院長が和歌山県精神保健福祉協会より、精神保健福祉分野における多大なる功績に対し「和歌山県精神保健福祉協会特別功労表彰」を受彰されました。

医療の現場から

《言語聴覚士として》

和歌山県言語聴覚士会副会長を務めています古久保良と申します。この度はこのような記事を書く機会をいただきありがとうございます。言語聴覚士のことについて知る機会になっていただければ幸いです。

和歌山県言語聴覚士会は、会員数45名で2000年に設立されました。2020年では154名となりましたが、かなり数が少ないと思われたのではないのでしょうか。それもそのはず歴史がまだ浅いためです。1997年に言語聴覚士法が国会で制定され、1999年に第1回国家試験が行われ、全国で約4,000人の言語聴覚士が誕生しました。現在は約32,000人に達し言語聴覚分野は発展してきました。医療専門職としてまだまだ知名度は低いですが、映画やドラマで取り上げられたり、テレビでも紹介されたりと少しずつ注目されてきていると感じています。

仕事内容としては、聞こえの問題。言語機能の問題。話しことばの問題。食べたり飲み込んだりすることの問題に対して、どうすればその問題が解決できるのか、また軽減できるのかを考え、訓練や指導・支援を行っています。資格を持つことができ、人の役に立つことできることとして高校生や大学生などにも将来の進路として選ばれることも増えてきました。しかし、和歌山県ではまだまだ言語聴覚士の数が少なく特に紀南地方では人材不足が目立っています。支援を必要としている方はいますが、手が行き届いていないのが現状です。紀南地方では田辺、白浜から南側には言語聴覚士が不在で那智勝浦、新宮までが空白となっています。今後はさらなる啓発活動や地域活動を通じて言語聴覚士の存在を知っていただき必要としている方へ支援が出来るよう和歌山県言語聴覚士会一丸となって精進していきたいと思っています。



リハビリテーション科
言語聴覚士 古久保良

病院のまど

New face さ～ん

《医師》

- ①出身地
- ②趣味(特技・得意技)
- ③一言アピール
(敬称略)



くろさき ひろみち

《麻酔科》黒崎 弘倫

- ①有田市
- ②早起き
- ③毎日、自転車通勤します

《第109回がんサロン「ふれあい」開催のお知らせ》

日時:3月12日(金)14:00~15:00

場所:3階講堂

※予防対策を実施して行いますのでご協力をお願いいたします。

《新型コロナウイルス感染症関連寄附・寄贈のご紹介》

下記の皆様紀南病院へのご寄附・寄贈、心より感謝申し上げます。

- 〈防護服〉仁田一成様 〈手作り防護服〉神島高校生徒一同様 〈レインコート〉笠中米継様、本間力様
- 〈サージカルマスク〉(株)明和様 〈マスク〉(有)コヤマ商事様 (有)田辺工業様 田辺建機(有)様
- 〈マスク及び除菌シート〉第一生命保険(株)和歌山支社様 〈製品詰合せ〉花王(株)様
- 〈花束〉花キュービット様 〈清涼飲料水〉日本コカ・コーラ(株)様 (株)伊藤園様
- 〈経口補水液〉(株)大塚製薬工場様 田辺市、田辺市議会様
- 〈南高梅〉田辺市様 紀州みなべ梅干協同組合・紀州みなべ梅干生産者協議会様
- 〈次亜塩素酸ナトリウム〉南海化学(株)様 〈機能性表示食品クエン酸プラム梅肉エキス〉(株)丸惣様
- 〈自動手指消毒器・スタンド・消毒液〉田辺ライオンズクラブ様
- 〈機能性表示食品ラブレアルファ〉カゴメ(株)様
- 〈フェイスシールド〉恵和(株)様 (株)日立製作所様 日本生命保険相互会社紀伊田辺営業部様 大阪大学特任教授中島清一様
- 〈金一封〉紀南建設業協同組合様 田辺土木業協会様 松本正昭様 ひろみ設計様 ミュージアム21様 順不同

医療従事者の皆様へ
コロナ禍にあって地域の医療を守って下さりありがとうございます
感染対策に気を使い、制限された日常生活も送らなければならなかったり
ご苦労も多々と思います
惜しみなく与える人は報われる。
皆様の働きに心より感謝いたします

編集後記

広報担当となり早や4年が過ぎました。担当として最後の発刊号となります。
地域の先生方をはじめ職員の皆様には色々ご協力いただきありがとうございました。
いつも何かいい記事はないかなあ…とアンテナを張りつつ周囲を見ていましたが、昨年は右を向いても左を向いてもマスク着用と手指消毒。講演会やイベントは次々と中止されコロナ一色の年となりました。
私事になりますが毎年楽しみにしていた夏の信州トレッキングも、年明け冬の京丹後カニツアーも断念。
コロナウイルス感染症拡大に怯えつつ…以前の生活には戻れない日々がまだまだ続きます。
今年は丑年。大きな声で叫びたい! コロナは「モウ～いいです!」 M.M記

daikoku 株式会社 大黒

本社: 〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

- 和歌山事業所 〒641-0012 和歌山市紀三井寺 855-71
- 紀三井寺事業所 〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
- トライアルフィールド ayumino 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6
- 南大阪支店 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6
- 大阪支店 〒577-0015 東大阪市長田 3-7-11
- 神戸支店 〒653-0042 神戸市長田区二葉町 1-1-22
- 奈良支店 〒630-8115 奈良市大宮町6-3-13 大宮ヨシエビル
- 紀南支店 〒646-0011 田辺市新庄町 3778-2
- 阪神営業所 〒661-0981 尼崎市猪名寺 1-22-22
- 新宮営業所 〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
- 東京麹町オフィス 〒102-0083 千代田区麹町 3-5-2BUREX 麹町 301号
- 京都丸太町オフィス 〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入丸太町 32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

SEIKO MEDICAL

医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、
「生命を守る人の環境づくり」を通じて
地域の発展に貢献することが
私達の使命です。

■本社
〒640-8287 和歌山県和歌山市港6丁目9番地の10
TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223

■大阪支店
〒595-0012 泉大津市北豊中町2丁目5番28号
TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619

■医大前営業分室
〒641-0012 和歌山県紀三井寺768番地の13
TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781

■田辺営業所
〒646-0011 田辺市新庄町 2744番地
TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578

■新宮営業所
〒647-0072 新宮市峰伏 20番 22号
TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133

■奈良営業所
〒632-0082 天理市荒崎町 56番地の4
TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810